

KU 三浦半島支部だより

平成20年4月20日発行

第5号

発行者： 社団法人宮陵会（ 神奈川大学校友会 ）三浦半島支部 企画・広報委員会

事務局： 鎌倉市津西1-31-15 TEL0467-32-4957

種田恵さん北京五輪出場が決定

女子平泳ぎ北京五輪代表選考会で優勝の快挙

競泳日本選手権兼北京五輪代表選考会が、4月17日東京辰巳国際水泳場で開かれ、女子100m平泳ぎに出場した種田恵さん（神奈川大学経済学部4年、JSS長岡所属）が1分7秒91の記録で優勝（派遣標準記録を突破）し、北京五輪出場の切符を手にした。種田さんは北海道出身、21歳、05年平泳ぎ200mで世界選手権4位、07年に日本記録を樹立した。4月20日、得意とする200m平泳ぎ決勝が行われる。北京五輪出場おめでとう。後輩の活躍を私達卒業生も応援します。

新年賀詞交換会に61名が参加

～神大フラメンコチーム「ロスガトス」が出演～

宮陵会三浦半島支部の新年賀詞交換会が1月26日（土）午後6時から、京浜急行汐入駅前のホテルトリニティ横須賀4階「葉山」で開かれ、61名が参加した。来賓として秋田琢次宮陵会本部副会長、植田三夫神大名誉教授、杉野正（株）シャトレーゼ社長、手塚正宮陵会体育振興委員長の4氏、特別参加として神大フラメンコチーム「ロスガトス」の皆さん、前田純孝さん、中山登美雄さん、網倉大介さん、永田晴彦さんが来場された。

古川勝彦支部長は「当支部は横須賀、三浦、逗子、鎌倉、葉山の4市1町に卒業生5千人を擁しています。2005年秋の神大ホームカミングデー参加の有志で発起人会を作りました。宮陵会本部のご指導や設立準備委員の皆様のおかげで今日に至りました。支部方針の①卒業生会員相互の親睦を深める。②母校神奈川大

学・社団法人宮陵会の発展に寄与する。③地域社会の発展に寄与する。に本年も微力ながら貢献したい。会員の皆様には、会員増と活動内容の充実にご支援、ご協力を賜りたい」と挨拶した。

続いて出席者で最高齢の中村進さん（80歳、昭和25年貿易科卒、葉山町一色）が「教授は横浜専門学校だけでなく、他の大学・専門学校からも来られていた。食糧事情が悪く、ほとんどアルバイトをしながらの通学でした。出席率は良かったのではないかと思います。昭和27年に専門学校から総合大学になった。」と当時の様子を紹介しながら、乾杯の音頭を取られた。

来賓の秋田琢次宮陵会本部副会長は「神大は本年創立80周年を迎えます。卒業生は18万人強。そのうち所在が判明している人が10万人います。三浦半島支部は78番目に出来た支部で、現在全国では80支部があります。5月15日の大学創立80周年記念式典では、100周年目に向けた中長期経営計画が発表されることになるでしょう」と近況を紹介した。



フラメンコチームの皆さんによるショー

元参議院議員斎藤つよしさんからの祝電披露のあと、支部の会合に初めて参加された会員および新会員となった方々が壇上で自己紹介を行った。

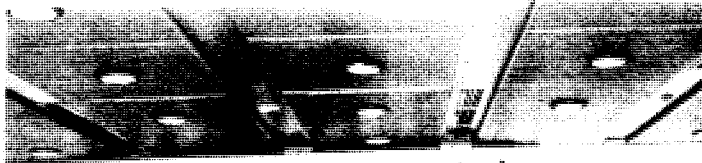
懇親会もたけなわとなった頃、斎藤元紀さん（29歳、神大英文OB）、ホセ・ガルシアさん（31歳、在日スペイン人）のギターとボーカルに合わせた関口愛部長（英文2年）率いる神大フラメンコチーム「ロス

ガトス」(日本語で猫達の意)の皆さんのショーが始まると、愛孫、愛娘でも眺めるような“おじさん”“おじさん”達は、爛々と眼を輝かせ、たちまち元気になり宴は大盛況。機転を利かせた“おじさん”が会場で即席カンパを呼びかけたところ、瞬く間に?万円が集まったとか。

参加者が大勢集まったこと、ホテルの雰囲気良かったこと、後輩学生が素晴らしいショーを披露してくれたことなども重なって、第2回目の新年賀詞交換会は大いに盛り上がり大成功であった。

最後に宮陵会体育振興委員長手塚正さんの指揮により校歌斉唱、エール交換を参加者全員で行い、記念撮影後閉会した。

(三浦地区幹事 原柳作)



宮陵会三浦半島支部新年会



肩を組み神奈川大学校歌を全員で大合唱



参加者全員による記念撮影

第2回新年賀詞交換会参加者ご芳名

(敬称略)

(三浦半島支部関係者 ◎は初参加者)

- 中村 進 (25年貿易・葉山町一色)
- ◎上野 譲 (26年貿易・横須賀市三春町)
- 篠田 拓郎 (31年貿易・鎌倉市手広)
- 川瀬 元夫 (31年経済・鎌倉市関谷)
- ◎萩原 孝 (34年経済・横須賀市池田町)
- 角谷 彰 (37年電気・横須賀市長沢)
- ◎蛭子 英二 (37年電気・横須賀市ハイランド)
- ◎大倉 国光 (38年法学・横須賀市平作)
- 石井 一男 (38年経済・横須賀市馬堀町)
- 小池 邦夫 (38年機械・葉山町堀内)
- ◎上原 章道 (38年機械・横須賀市浦賀)
- 落 勝廣 (38年機械・横須賀市桜が丘)
- 菊池 武 (39年法学・横須賀市浦郷町)
- 北野 紘一 (39年法学・鎌倉市御成町)
- 村田 龍也 (39年経済・横須賀市森崎)
- 若林 秀明 (39年経済・鎌倉市大船)
- 古川 勝彦 (40年経済・鎌倉市津西)
- ◎浅山 正義 (40年貿易・横須賀市馬堀海岸)
- ◎奥野 晶洋 (42年工経・横須賀市平作)
- ◎熊澤 勝喜 (42年経済・横須賀市大矢部)
- 寺脇 敏彦 (42年経済・横須賀市小川町)
- 砂川 正夫 (44年経済・横須賀市平作)
- ◎久保田 宣彦 (44年経済・横須賀市米が浜通)
- 矢澤 基一 (44年経済・鎌倉市常盤)
- 鈴木 稔 (44年経済・横須賀市佐原)
- 金野 義勝 (45年経済・横須賀市ハイランド)
- 野村 晴男 (45年法律・横須賀市森崎)
- ◎武井 利徳 (45年経済・横須賀市湘南鷹取)
- 原 柳作 (46年英語・三浦市南下浦町)
- 鈴木 和夫 (47年法律・横須賀市浦賀丘)
- 嶋田 晃 (47年経済・横須賀市追浜東町)
- 塩塚 定雄 (48年貿易・横須賀市長浦町)
- 伊澤 隆雄 (48年法律・横須賀市津久井)
- 舟崎 学志 (49年法律・横須賀市吉井)
- 龜海 洋義 (49年西語・横須賀市小原台)
- ◎青山 隆一 (50年貿易・横須賀市ハイランド)

～ 次ページへ続く ～

- 内藤 正久 (51年機械・横須賀市大矢部)
 - ◎鈴木 三郎 (51年法律・横須賀市鴨居)
 - ◎松井 一郎 (53年経済・横須賀市長瀬)
 - 清水 英樹 (56年法律・横須賀市池田町)
 - ◎堀越 昌樹 (62年法律・横須賀市野比)
 - 星山 正範 (平9年応化・横須賀市馬堀海岸)
 - 星野由希子 (平17年法律・横須賀市船越町)
- 以上43名

平成20年度支部総会日程を決定

6月14日(土) 横須賀市内ホテルで開催

平成19年度第4回支部役員会が3月15日(土)午前11時から、城ヶ島京急ホテル会議室で開催し役員10名が出席した。

役員会で話し合われた事項は、①第3回支部総会開催日時・場所および提出議案について②総会時における記念講演会およびアトラクションについて③支部会員の増強について④役員改選に伴う次期役員体制について⑤次回役員会の開催日時・場所についてを協議・検討した結果、6月14日(土)午後1時30分から京浜急行汐入駅前のホテルトリニティ横須賀4階「逗子」で定時総会、文化講演会、懇親会を開催することを決定いたしました。

当日は定時総会終了後、午後2時30分から午後4時まで神奈川大学創立80周年記念「文化講演会」を開催します。

講師は、神奈川大学名誉教授鈴木芳徳先生。鈴木先生は昭和12年生まれ、九州大学大学院卒、経済学博士。神奈川大学経済学部長、学校法人神奈川大学常務理事を歴任された。

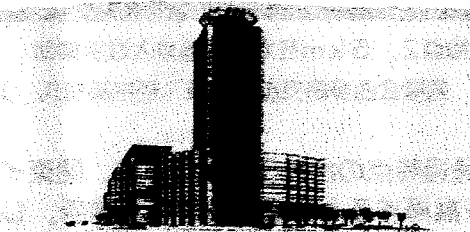
先生の専門は金融・証券論、株式会社論で大学経営にも深く携われた経験から「日本の大学の現状と将来像」というテーマでお話をさせていただきます。

この記念講演会は、横須賀市・三浦市・鎌倉市・逗子市・葉山町の教育委員会後援のもと、各自治体の広

報紙や報道機関のご協力を得て、大学教育に関心をもたれている市民の皆様にも聴講いただけるようお知らせするとともに、三浦半島地域にある全高等学校にも開催案内状を出状いたします。(定員100名、入場無料)

「文化講演会」が終わった後に、懇親会(有料、男性7千円、女性5千円)を行います。新年会にフラメンコチーム「ロスガトス」をお招きし好評でしたので、今回は音楽系のサークルをお呼びする予定で出演団体と交渉中です。

お知り合いの卒業生に、声をかけ一人でも多くの方々が参加していただけますよう、ご協力をお願いいたします。



ホテルトリニティ横須賀
Hotel Trinity Yokosuka

3-27, Honcho, Yokosuka-shi, Kanagawa, 〒238-0041, JAPAN
神奈川県横須賀市本町3丁目27番地 電話: 046-821-1141
TEL: 046 (821) 1111 (代表) FAX: 046 (821) 1141

ご存知ですか。KUポートスクエア

ビジネス/資格取得/文化・教養など多彩な生涯学習講座を開講。受講生募集中

神奈川大学がみなとみらい21地区に設置しているエクステンションセンター(KUポートスクエア)では、幅広い世代に向けた生涯学習講座が充実しています。ビジネスに役立つ実践講座から短時間で手軽に身に付けることができるパソコン講座、各界の著名人による連続講演会や歴史・文学・芸術・現代社会問題などを取り上げた文化・教養講座など、さまざまな公開講座を開講中です。

利便性もよく、平日夜間や土日も開講しているので、社会人にも受講しやすい環境です。また、平日の昼間には本学教員を中心とした講師陣で開講する文化・教

養講座が多数ありますので、大学で受講できなかった分野に挑戦してみるのも一考です。

卒業生には割引料金（一部の講座を除く）が適用されるほか、受講証の有効期間内には大学図書館や生協の利用が可能になります。

詳しくは広報事業課までお問い合わせください。

TEL 045-481-5661（代表）

☆ オススメ講座

連続講演会 「グローバル化する世界と文化」

- 5月17日 四方田 犬彦（明治学院大学教授）
- 5月31日 平野 啓一郎（作家）
- 6月14日 梁 石 日（作家）
- 6月28日 米本 昌平（科学史家）
- 7月12日 辻井 喬（詩人・作家）

- 時間 13時～14時30分
- 受講料 各回2000円
- 定員 100名

※ 詳細は同封のチラシをご覧ください。

〒220-6014 横浜市西区みなとみらい2-3-1

クイーンズタワーA 14階

Tel 045-682-5553 Fax 045-682-5554

<http://www.ku-portsquare.jp>

アクセス 東急東横線直通みなとみらい線 みなとみらい駅徒歩2分

JR 桜木町駅徒歩7分

開館 10:00～21:00（日曜～18:00）休館 月曜・祝日、大学所定日

< 学内団体紹介 ① >

「神奈川大学フロンティアクラブ」
はこんな団体です。

神奈川大学は今年80周年を迎えます。また、宮陵会は昨年70周年を祝いました。そして御紹介させていた

だく、標記クラブは平成9年の設立で、まだ11年目という、ほやほやの団体です。歴史ある、宮陵会は卒業生約18万人を対象に規模の大きな活動になっておりますが、フロンティアクラブは目的を絞って、母校神奈川大学の発展のために、現在103人の卒業生会員で組織されている小さな団体です。

会の目的は 1、卒業生である故村橋三好氏（14年貿易卒）が寄付された基金の果実に、クラブ会員からの寄付と大学からの拠出金で運営されている「村橋・フロンティア奨学金」の給付事業の充実発展に寄与する。2、大学が持つ知的資産を卒業生が活用しやすいよう、産学交流推進の支援をする。ということが二大目的で、そのために奨学金の給付は、大学に協力して毎年10名の方に40万円の給付を行っております。

また産学交流活動を推進するため、「産学交流サロン」を隔月奇数月の第三水曜日に18時から、みなとみらいの神奈川大学エクステンションセンターで開催しております。



奨学生への村橋・フロンティア奨学金授与式

1月には本学名誉教授の元経済学部教授鈴木芳徳先生による「今年の景気を占う」というテーマで、サブプライムローン問題など、鈴木節のご講演をいただき大変好評でした。目的を推進するために会報の発行、会員交流会、ゴルフ大会も行っております。

会員数を増強し、奨学金の充実と大学の社会貢献をより充実させたいと考えておりますので、三浦半島支部の方々のご入会と事業への参加をよろしく願いいたします。

〔入会問い合わせ先〕

神奈川大学総務課内フロンティアクラブ事務局

電話 045-481-5661（代表）

三浦半島支部ゴルフ会

第5回オープンコンペを開催

3月7日(金)葉山国際カントリー倶楽部エメラルドコースで第5回オープンコンペが4組15名で行われました。4組15名の参加はゴルフ会が発足して初めてのことで、初参加者は過去最高の6名でした。競技は前回と同じく新ペリア方式で行い、次の方々が表彰されました。次回オープンコンペは7月11日(金)葉山国際カントリー倶楽部で開催の予定です。登録会員には、後日開催要領をお知らせします。ゴルフ愛好者の皆さん、支部ゴルフ会に参加しませんか。

〔 第5回オープンコンペの結果 〕

- ☆ 優勝 御園 政明 グロス91 ネット72.1
- ☆ 準優勝 植田 三夫 グロス92 ネット75.4
- ☆ 3位 塚田 尚 グロス86 ネット76.5
- ☆ ドラゴン 御園 政明 籠田 隆康
- ☆ ニアピン 奥野 晶洋 鈴木 稔



第5回オープンコンペ参加者全員で記念撮影

ゴルフ会参加希望者は下記までご連絡ください。

連絡先：中川氏 携帯090-9003-2499

自宅046-875-4360

メール nakaroku@jcom.home.ne

神大スポーツ



～ 試合結果&今後の予定 ～

神奈川大学体育会本部会長丹羽亜友美さんから、運動部(今回は一部)の本年6月までの試合日程表が当支部に送られてきました。最近の体育会所属各部の活躍は、目を瞠るものがあり卒業生を元気づけてくれます。神奈川県内で開催される試合も多数ありますので、時間に余裕のある方は会場に足を運ばれたらいかがでしょうか。

〔 陸上競技部 〕

- 5月17日(土)、18日(日)、24日(土)25日(日)第87回関東学生陸上競技対抗選手権大会(国立競技場)
- 6月22日(日)全日本大学駅伝予選会(代々木公園競技場)

〔 硬式野球部 〕

- 4月5日(土)神大12-5桐蔭横浜大
- 4月6日(日)神大9-1桐蔭横浜大
- 4月26日(土)対横浜商大(県立相模原球場)
- 4月27日(日)対横浜商大(県立相模原球場)
- 5月2日(金)対関東学院(横浜スタジアム)
- 5月3日(土)対関東学院(県立相模原球場)
- 5月9日(金)対鶴見大(県立相模原球場)
- 5月10日(土)対鶴見大(神奈川工大球場)
- 5月27日(火)対神奈川工大(横浜スタジアム)
- 5月28日(水)対神奈川工大(横浜スタジアム)

〔 準硬式野球部 〕

- 4月26日(土)対防衛大(防大グラウンド)
- 4月30日(水)対横浜市大(横浜スタジアム)
- 5月3日(土)対横浜国大(防大グラウンド)
- 5月9日(金)対横浜市大(横浜スタジアム)
- 5月10日(土)対横浜国大(横須賀スタジアム)
- 5月13日(火)対関東学院(横浜スタジアム)
- 5月14日(水)対関東学院(横須賀スタジアム)

〔 軟式野球部 〕

- 4月24日(木)、4月30日(水) 春季リーグ戦 (町田)

〔 男子サッカー 〕

- 4月 5日(日) 神大0-0早稲田大
- 4月 9日(水) 神大4-2明治大
- 4月13日(日) 神大0-0中央大
- 4月19日(土) 対流経大(平塚競技場)
- 4月25日(金) 対法政大(横浜・三ツ沢)
- 4月30日(水) 対駒澤大(江戸川区競技場)
- 5月 5日(月) 対東学大(スタジアム大宮)
- 5月10日(土) 対国土大(保土ヶ谷公園)
- 5月16日(金) 対筑波大(横浜・三ツ沢)
- 5月25日(日) 対順大(西が丘サッカー場)
- 6月 1日(日) 対専修大(横浜・三ツ沢)

〔 アメリカンフットボール 〕

春季オープン戦

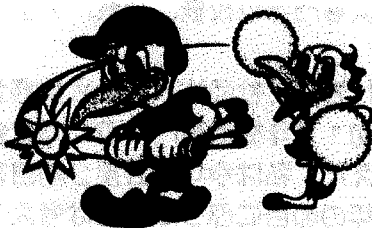
- 4月27日(日) 対関東学院(関東学院大G)
- 5月11日(日) 対国土大(国土館大学G)
- 6月15日(日) 対千葉大(千葉大G)
- 6月21日(土) 対日体大(アミノバイタルフィールド)
- 5月18日(日) 保科ボウル(明学大G)
- 6月 1日(日) チャンピオンシップゲーム (東洋大朝霞G)

〔 トライアスロン 〕

- 5月25日(日) 全日本大学トライアスロン選抜大会 (茨城県潮来市)

〔 剣 道 〕

- 5月11日(日) 関東学生選手権大会(日本武道館)
- 5月17日(土) 関東女子選手権大会(東京武道館)



会員の皆様からの原稿を募集しております。
学生時代の思い出、趣味、旅行記、仕事のこと
等テーマは自由です。
字数は1,600字以内でお願いいたします。

(送付先)

〒239-0835

横須賀市佐原3-21-33 鈴木 穂

メール ne2tf6@bma.biglobe.ne.jp

横専の先生

なかむら すずむ



私の語りは、まさしく「昔話」である。それとも、20世紀の遺物の寝言だろうか？

昭和22年から25年まで私達は、旧制横浜専門学校に学んだ。今も同期の仲間の親睦会の場である宮陵会傘下の支部で、長年会長をつとめ、

現在も主演の一人である渡辺光男氏は卒業30周年記念誌に、恩師の思い出、諸先生のプロフィールとして信太正三先生(哲学・倫理学)について、次のように書いている。「実に端正な容姿、ギリシャ彫刻の様なホリの深い風貌、特徴のある声色、私は横専に入学し、これが大学教授の顔だなあと感じたものである」云々。私も全く同感である。

先生とは、ご縁があって、たまたま私が卒業して入社間もない勤務先の某部長から、隣家に(世田谷区赤堤)信太先生が転入されると聞いてびっくり。日ならずして、一年後輩で同じ哲学研究会の綿引君を誘い、二人で大八車を曳いて引越しのお手伝いをした。作業が終わり、新

居で秋田美人さながらの令夫人の手料理をご馳走になったことを憶えている。

中学生のご子息は、とても先生に面差しが似て、気品を感じた。先生ご自身も秋田生まれて「正三」の名は、大正3年3月30日午前3時33分に生まれたことから命名されたと半ば微笑むでおっしゃったが、信太先生のことだ、まあ大体然うに違いはあるまいと拝聴した次第。翌年だったろうか、もう新制神奈川大学に昇格していた母校に先生を訪ねたおり、君の入社祝いに間に合わなかったがと、署名入りの近著を戴いた。

教室では、ギリシャ・ローマ時代から始まってヘーゲルの弁証法、精神現象学と多彩な講義に傾聴したが、近著に接した頃には、先生は既に文学博士の学位を取られていることを知った。

先生から一読を奨められた本があった。メレジュコフスキイの小説「神々の復活—レオナルド・ダ・ヴィンチ(1901)」で、私は岩波文庫4冊(米川正夫訳)を読んで頗る興味を覚えた。数年前のミリオン・セラーのダン・ブラウン作「ザ・ダヴィンチ・コード」は、英和辞典と翻訳本を用意して、昨年辛うじて読了。少しはダヴィンチ通に近づけたのだろうか?。しかし肝腎の「モナリザの微笑」を一度も観たことが無いのが残念至極。模写作品は、あちら・こちらで対面したが……。

結びに信太先生の好みの言葉一多分?

「ミネルバの^{ふくら}鼻は、夜明けを待って飛ぶ。」

☆☆☆☆☆☆

小林先生の英語のテキストは、「ザ・ハッピープリンス」(オスカー・ワイルド作)。平明だが格調高く、含蓄がある短篇と言われている。一年生で学んで以来、新ミレニアムの2000年に50年ぶりにペンギン・ブックで読んだが、素晴らしいと思った。余談だが、主人公ハッピープリンス(幸福な王子)の里サンスーシと同名の高級酒場が昔、西銀座にあった。サンスーシは、フランス語で‘気苦勞無しに’という副詞だと聞いて、成程良い名前を付けたものと思った。ミレニアムを迎える数年前に、ベルリン訪問の序に隣の町ポツダムへ足をのばし、サンスーシ(無憂宮)を見学した。ロココ建築の傑作との評判に違わぬ素敵な宮殿が、なだらかな丘陵の起伏を活かした広大な美しい庭園のなかに配置されていて、何とも素晴らしいかった。

おかげで、憂いの全く無い半日を過ごせたというわけ。ところで、余計なことかも知れないが、小林先生は多分講師として来校されていたのであろう。なんでも有名校麻布中学の先生という話だった。貿易科一年のクラス委員で、青森出身の木村常春氏のことを先生は、

ウエイズ・スプリング’と呼んでおられた。お気に入りだったのだろう。お歳に似合わず青年のように至って元気に、毎時間とても熱心に私達を指導してくださった。ハッピープリンス万歳!

(昭和25年専門学校貿易科卒業)

激動の60年代の思い出

落 勝廣



私は昭和34年(1959年)神奈川大学に入学のため上京し、白楽に仮住まい後、金銭的に心配だったので衣笠の清輝寮へ移り卒業までそこで学生生活を過ごしました。

寮は戦中の海軍士官寮で傷みがひどい建屋で寮生による自治寮、寮費500円/月、自炊生活でした。寮生は、自分同様勤労経験者が多く、年齢構成もバラバラ、勉学に励む者、バイトに精出す者、バンカラ学生等がいました。

自炊で共同生活していた関係上、よく飲食や夜更けまで談話して過ごした。現在も交流が続いています。

学校へは1時間半かけて通学し、実習実技や出席をとる科目、興味ある科目など受講していたと思います。法経系の講義もよく受講しました。

当時、60年安保で日本中騒然としており、学校も休講が多く、教授会の反対声明もあり、学生も無関心、ノンポリでおれる状況でなかった。女子学生の死による国会議事堂へのデモなど参加した記憶があります。

学業は、バイトと調整してましたが3年次には専門学科が増えたので、奨学金と家庭教師のみにし、極力バイトはセーブした。

結果、単位だけは卒業単位分を取得し、4年次は卒業研究のみで済んだ。卒研は防大に行き、12月末には卒論を書き終え教授に提出しました。就職は卒論からロケット開発関連を望んだが叶わず、関東3地域内で民生品で動く品を造る企業ということで、自動車会社を選んだ。6月内定、8月実習に行き入社を決めました。

入社は昭和38年4月1日。配属は希望通り生産準備部門の生産技術部に決まり喜んだ。デザイン、車両設計

の凶面を具体的な車へと人、物（設備）、金を使ってやる部署だったからです。

その頃から日本経済も上向き始め、翌年の東京オリンピックに向け、新幹線の開通工事、テレビなどの電化製品の増産、モータリゼーションの始まり等で激しく変化した時代であった。私は以後、車造りに日夜励んできました。

携わった車種はセンチュリー、クラウン、コロナ、カローラ、その他乗用車などです。

最も記憶に残っているのは「最も売れた車」2代目カローラ開発である。トヨタ本社から私に応援依頼があり、後輩2名を連れ1年半以上行った時のことです。前にセンチュリーで3ヶ月、クラウンで1年ほどお手伝いに行っていた関係上、トヨタ本社から私に応援依頼があった。

私の担当は車体の完成（塗装する前までの車体）となるボデーシールドのチーフでした。ドア、トランク、フードなど一般にフタ物と云うものを造る。そしてそれらをボデーに取付ける内容の計画から実施、確認までの業務担当であった。具体的にはプレス品、ボデー部品の品質基準書作成、工程設計、工場のレイアウト立案、設備・装置の計画図作成、メーカー発注工場設置立会、トライアウト、号口試作等を経て工場担当者へ引渡すまで期間と業務である。

当時としては生産ライン1分タクト（生産ラインの速さ1分、即ち1分で車を1台生産すること）で最速ラインでした。ボデー精度正寸±2mm以内、装置不良0、外注品納期遅れなし等を実施するにあたり、連日戦争状態で深夜まで対策等に追われた事、そして予定通り進んで新車発表に間に合ったことを今でも思い出す。

自動車産業は多くの企業と関わりがあり、企業訪問も多岐にわたり多くの方々と話ができ、多くのことを学びました。

今思うに激動の時代に学生生活、又社会人として自動車の発展、進歩と共に過ごしてきたように思います。「苦あれば又楽しみもある」です。今は残りの人生を楽しく自由にボランティアなどし、社会に少しでも役立つことをしています。支部活動がより盛大になりますよう微力ですが、協力していきたいと思えます。

（昭和38年工学部機械工学科卒業）

学生時代（昭和35年～39年）の回顧

菊池 武



昭和35年頃には各家庭に白黒テレビが普及し、音楽や娯楽番組が流れニュースは朝、昼、晩と今日の出来事が直ちに放送され、夕食時の午後7時のNHKは一家で見る慣例となった。

当時、法学科は2クラスで約150名の学生、そのうち神奈川からは30名もいなかった。九州出身や東北、北海道出身が多く各地方の人と話していると九州弁、北海道、東北弁が飛び交って、特に鹿児島島の友達と語り合うのには一苦労でした。その友達のひとりで沖縄出身の大城君はパスポートを持っての出入国、当然私は持っていなかったし、見たこともなく彼のパスポートを見て高校の授業でしか知らない沖縄が、日本人でありながら何か窮屈に縛られていて日本の国ではなかったのであった。

昭和35年の1年の時、安保改定阻止の全国規模の行動があり、今も鮮明に記憶しているのは全学連による国会突入の実力行使。統一行動の国会デモで東大生の女性が死亡した事件でした。神大の構内はピラ配り程度でそんなに騒がしいものではなかった。

この頃から東京オリンピックに向けての建設ラッシュで東海道新幹線（39年開通）、電力供給の黒四ダム（38年完成）など槌音が響く勢いでした。岸内閣から池田内閣になって、また一大事件が起きたのは当時の社会党委員長浅沼稲次郎が演説中に右翼の若者に刺殺された。同年代の者がこのような行為を行うとは何とも理解できず、これも安保の流れからであったろう。

また東京入谷で誘拐された吉展ちゃん事件があり身代金が奪われ、プロレスの力道山が暴力団に刺され亡くなった。このような事件が次々と起こり、一応法律をかじろうと志したので、どうしても気になり新聞の切抜きなどをしていました。また横浜地方裁判所に行って実際の裁判を傍聴したり、ゼミでは商法専門の浦田教授と夏合宿で長野県の小海線に乗り、日本で一番標高の高い野辺山駅の近くの民宿で勉強らしき合宿をしたこと、その浦田教

授が、宮陵会報で平成16年お亡くなりなられたことを知りとても残念に思いましたが、当時の学生時代を思い起こさせてくださいました。

4年の時に国鉄の東海道線鶴見で貨物列車の脱線転覆で、横須賀線の上下電車が脱線した大惨事。過密ダイヤが一因といわれたが150名以上の死者が出て神大生も含まれていた。またテレビでのショックニュースとしてケネディ大統領がダラスで暗殺されたことであった。

事件ばかり列記したがNHKのBSで今も再放送しているTVドラマ、コンバット（戦争ドラマ）やその当時アメリカのTV番組が次々と放映され、ララミー牧場、ボナンザ、ローハイド、アメリカの密造をテーマにしたアンタッチャブルなど、とても懐かしい。

そして卒業後に横須賀で一大事。米軍の原潜寄港反対集会で、この横須賀が大荒れで三笠公園から基地ゲート、臨海公園（現在のヴェルニー公園）には数万人の人、人、デモ、京急の電車内でもプラカード、旗竿を持った人の波でした。

1960年代、今から約半世紀前の事柄であり、まだまだいろいろな事件（松川事件、砂川事件）や明るいニュースもありましたが、やはり記憶が薄れて昭和史をひも解かなければ思い出せなくなりました。

（昭和39年法経学部法学科卒業）

ボランティア活動と名刺

矢澤 基一



私は昭和44年経済学部経済学科卒業の矢澤と申します。葉山地区幹事の中川六郎さんとは4年間一緒にクラスで真面目に勉強した仲です。ゼミは農産物の流通論を勉強したく商業学の荒木直ゼミを選択しました。教授の体調も優れなかったことから、商業学の授業の際、ゼミ生が交替で大教室の黒板に大事なポイントを代書したことが忘れられない思い出です。

事務局長の鈴木稔さんとは県農協連合会時代一緒に労働組合で新聞を発行（神奈川新聞社で活字を拾って新聞

を作成した時代）したことが思い出されます。39年卒の石井和行さんとは鎌倉深沢地区で顔なじみです。長男の和久も平成9年3月法学部法律学科卒で親子2代の卒業生になります。

卒業後、パールライスや農協牛乳でおなじみの神奈川県経済農業協同組合連合会（JA経済連）に入会し、県下農協、組合員の経済事業発展のため尽力してきました。近年農協も合併し大きくなったことから県連も全国連と統合が進み、殆どの県でJA全農〇〇県本部となってきており、職員も大幅に減員されたことから、JA全農との統合を期に選択制年により34年間勤務したJA経済連を退職しました。退職後ゼネコンの営業所長代理をつとめ、現在は鎌倉市立手広中学校で非常勤嘱託職員として働いております。

一方でボランティア活動として、鎌倉市体育指導員、深沢地区スポーツ振興会事務局長、深沢小学校体育施設開放運営協議会会長、常葉山円久寺総代、円久寺護持会会計、常盤八雲神社世話人会理事、JAさがみ深沢支店運営委員、常盤町内会副会長、深友会（深沢中学校同窓会）常任幹事等をしておりますので、土日のほとんどがつぶれてしまいます。

中川、鈴木両氏に誘われ入会し、昨年始めて総会に参加させていただき、懇談の席上会員の皆さんとお話をさせていただきましたが、その時困ったのが名刺でした。

現役時代は名刺を必要なだけ作ってくれましたので不自由なく使用しておりましたが、退職後は自分の名刺を持つことが話を始めるきっかけと必要と感じた次第です。

早速、名刺作成のパソコンソフトを購入し自分の名刺を2種類作成し、名刺入れに入れて持ち歩いております。また最近では孫に写真入り名刺を作り、プレゼントして楽しんでおります。

現在、鎌倉市立深沢中学校同窓生の組織である深友会の常任幹事もしておりますが、せいぜい同窓会報を年1回発行、鎌倉文学歴史散歩の実施、深友会役員と校長、同窓会担当教諭等と一杯飲む程度で終わってしまっています。

我が宮陵会三浦半島支部の活動も、役員だけの活動ではなく神奈川大学卒業生、地域住民を巻き込んだ活動が出来たらいいかと考えております。

また、私の周りにも多くの鎌倉在住の卒業生がいますので、三浦半島支部に加入の働きかけをして行きたいと考えております。

（昭和44年経済学部経済学科卒業）

事務局からのお知らせ

〔 支部役員の募集について 〕

支部役員の任期は支部会則により2年と定めており、本年は改選期にあたります。平成18年6月に三浦半島支部が設立されてから初めての役員改選です。支部役員として御協力いただける方よろしくお願いたします。

〔 支部役員会の開催について 〕

平成20年度第1回役員会を下記のとおり開催します。支部役員ならびに支部役員としてご協力いただける方はお集まりください。当日は午後から宮陵会本部の総会が16号館セレストホールで開催されます。

記

1. 日 時 平成20年5月25日(土)
午前11時
2. 場 所 神奈川大学横浜キャンパス1号館
301号室
3. 議 題 (1)平成20年度支部総会について
(2)その他

～ 編集後記 ～

支部が結成されてから早や2年、「三浦半島支部だより」もようやく第5号を発行するまでこぎつけた。大学関係の情報が乏しくいつも頭を抱える始末。今回は広報部、フロンティア事務局、体育会本部のご協力をいただいた。

昨年暮れからバイトに行きだしてからは、編集作業の時間が無くなり、休日にパソコンと一日中向き合っ過ぎて過ごしています。64歳を越すと体力・気力・知力とも年々減退気味。あと何号まで発行し続けられるか。先行き不透明。

(S)

支部年会費納入状況

(平成20年3月末日現在)

〔 平成20年3月まで納入者 〕

(鎌倉) 小永井 潔 岩崎 英昭 山岸 一輔
(逗子) 山本 厚 石渡 浩
(葉山) 中川 六郎 周藤 亜矢子
(横須賀) 鈴木 昭利 島 久喜雄 沖 丞
石渡 敏夫 塚田 尚 中垣 正幸
籠田 隆康 相原 充 南雲 忠男
伊澤 隆雄 箕輪 義夫 鈴木 康介
加藤麻貴子 二井美恵子 星野由希子

〔 平成21年3月まで納入者 〕

(鎌倉) 篠田 拓郎 川瀬 元夫
(葉山) 中村 進
(横須賀) 萩原 孝 角谷 彰 蛭子 英二
大倉 国光 上原 章道 浅山 正義
金野 義勝 武井 利徳 青山 隆一
鈴木 三郎 松井 一郎 下村 俊一

〔 平成22年3月まで納入者 〕

(鎌倉) 小澤 光 石井 和行 若林 秀明
北野 紘一 古川 勝彦 飯田 秀男
(逗子) 岸本 光瑞 松本 育雄 千葉 毅一
(葉山) 岩澤 正之 石渡 俊一
(横須賀) 山内 元式 森 茂 八嶋 政臣
中山 廣男 石井 一男 落 勝廣
菊池 武 村田 龍也 結城 康雄
長谷川征勝 金井 昌孝 熊澤 勝喜
寺脇 敏彦 早川 勝繁 福島 康臣
砂川 正夫 森下 守久 鈴木 稔
野村 晴男 田中 久夫 嶋田 晃
塩塚 定雄 舟崎 学志 内藤 正久
清水 英樹 星山 正範 新藤 優
工藤 真也

(三浦) 原 柳作 石渡 大湖

〔 平成24年3月まで納入者 〕

(鎌倉) 矢澤 基一 (逗子) 長沢 良成
(横須賀) 鳥海 洋義 松岡 和行

〔 平成25年3月まで納入者 〕

(鎌倉) 井口 淳 (葉山) 小池 邦夫
(横須賀) 鈴木 和夫 会費納入者 85名